

社会教育だより

編集・発行:相双教育事務所長 佐藤 由弘



第1回地域家庭教育推進相双ブロック会議

6月28日(金)に南相馬市立石神第二小学校において、鈴木庸裕日本福祉大学子ども発達学部教授(福島大学名誉教授)を座長に、地域教育に携わる9名をお招きして、第1回家庭教育推進相双ブロック会議を開催しました。

この事業は、「相双域内の社会教育関係者やPTA関係者等による家庭教育の推進や地域教育力の向上を図る」ことをねらいとしております。

今回は、同日、石神第二小学校で開催された、料理愛好家の江川和花氏による食育講演「たのしい食事につくられる すこやかな心と体」も聴講しました。その後「相双地域の子どもを取り巻く状況及び家庭教育の推進について」「相双ブロック会議としての取組について」といった視点で協議が行われました。

以下に、講演会と協議の概要を紹介いたします。



食育講演会

食育講演会「たのしい食事につくられる すこやかな心と体」

- 食育を学ぶ大切さ：食育とは「人を良くすることを育むこと」
- 朝ご飯の大切さ：朝食と学力の相関関係
- 食品ロス：一人あたり一日約139gの食品ロス
- 事例紹介：全国各地の工夫した食育の取組

協議「相双地域の子どもを取り巻く状況及び家庭教育の推進について」「相双ブロック会議としての取組について」



協議

参加者より	鈴木教授より
<ul style="list-style-type: none"> ○自治体や団体毎に工夫した取組をしている。 ○家庭を支援する必要性がある。 ○家庭生活も支援しなくてはならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○外部への情報を発信する必要がある。 ○3つの提言をどう生かすか。 ○伝統芸能等いかに消さないようにしていくか。

放課後子ども教室訪問について

相双教育事務所では、相双域内で実施されている放課後子ども教室を訪問させていただいております。各教室では、児童や施設など様々な実態に応じて工夫した取組がされています。それでも、よりよい子ども教室にしたいという思いから、「他の放課後子ども教室の様子を実際に見てみたい。」という声をお聞きすることもあります。

もし訪問先の許可が得られれば、各市町村の担当者様も訪問が可能になります。訪問日程については、各市町村教育委員会へメールでお知らせいたしますので、ご希望があれば、ご連絡ください。



相双域内 地域連携担当教職員等研修会

7月17日（水）、南相馬市の環境創造センター環境放射線センターにおいて、「相双域内 地域連携担当教職員等研修会」を開催しました。

この研修会の目的は以下の通りです。

- 「地域と共にある学校」の実現に向けて、学校と地域との連携・協働活動の意義や推進の方策等について、講義や講演、実践事例発表から学ぶ機会とする。
- 学校と地域が連携・協働した望ましい在り方について考えることをとおして、地域連携担当教職員や教育行政職員、社会教育関係者等の資質向上を図る。

今回は、県社会教育課の担当者による講義「地域と学校の連携・協働」、尚絅学院大学教授の松田道雄氏による講演「地域と共にある学校づくりを目指して～地域学校協働活動の推進～」、事業モデル町である双葉町の実践事例発表「双葉町の地域学校協働活動」が行われました。

今年度から配置された地域連携担当教職員や行政担当者の参加者が多かったこともあり、特にグループ演習で熱心に協議する姿が見られました。以下に、何名かの感想を紹介いたします。



- 地域連携担当教職員の職務内容が分かりやすかった。
- 今ある計画で行っていることを見直すことから始め、地域連携を進めていきたい。
- 他の学校との情報交換ができて良かった。
- 連携・協働の在り方を考える上での視点が明確になった。

大変前向きな感想が多く見られましたが、一方ではこのような意見も…

- 地域連携担当教職員の役割についてもっとよく理解しなければならないと感じた。
- 学級担任としての仕事もあるため、窓口としての担い手になれていないという現状である。
- 今後年間計画等を作成するようになると思うが、実質的に利用可能な（担当が替わってもスムーズに連携が図れるような）計画をどのように作成していくかが課題。
- 今後どのように計画していくべきなのか悩む。

また、「今後の研修会で取り上げてもらいたい内容」については、「地域連携担当教職員の実践事例」（55.2%）、「地域連携全体計画や年間指導計画の見直しや作成の仕方」（58.6%）と、参加者の半数が回答をしていました。

これらのことを踏まえ、10月に開催予定の研修会では、今回以上に有意義な研修ができるよう準備を進めていきますので、多くの方のご参加をよろしくお願いいたします。



尚絅学院大学松田道雄教授



双葉町担当者の実践事例発表